《年末調整手続の電子化について》

年末調整の際に従業員が作成して勤務先に提出する「保険料控除申告書」などの書類については、従業員から電子データにより提出を受けることが可能です。また、これらの書類に添付していた保険会社から送付されている「控除証明書」についても電子化が進んでいます。

国税庁では、控除証明書データを利用して簡単に保険料控除申告書などの電子データを作成することができる「年末調整控除申告書作成用ソフトウェア」（以下「年調ソフト」といいます）を提供しています。

〈年末調整手続の電子化による手続の流れ〉

①従業員が、保険会社等から控除証明書等を電子データで受領
②従業員が、①の電子データを年調ソフトにインポート（自動入力、控除額の自動計算）
③従業員が、控除額が自動計算された保険料控除申告書などの書類を電子データにて勤務先へ提供
④勤務先において、③の電子データを給与システムにインポートして年税額の計算等を行う

年末調整手続の電子化のメリット

〈勤務先のメリット〉

①保険料控除や配偶者（特別）控除の控除額の計算が不要
②控除証明書等のチェックが不要（従業員が控除証明書等データを利用した場合）
③従業員からの問い合わせが減少
④年末調整関係書類の保管コストが削減

〈従業員のメリット〉

①控除額等の記入・手計算が不要
②控除証明書等データを紛失しても再交付依頼が不要
③勤務先からの問い合わせが減少

※年末調整手続の電子化の準備、詳細については、国税庁ホームページの「年末調整手続の電子化へ向けた取組について」（https://www.nta.go.jp/users/gensen/nenmatsu/nencho.htm）をご覧ください。

防災危機管理室からのお知らせ

北海道電力ネットワーク株式会社では、停電情報を LINE やチャットでお知らせしています。
ぜひご活用ください。

津別町　防災危機管理室　☎７６―２１５１(内線２２２)

information お知らせ

9月5日から9月11日までは 救急医療週間です

《９月９日は救急の日》

突然の病気やケガでは、その場に居合わせた人が救急車が来るまでに応急手当を行うことにより、症状悪化の防止や人命救助につながります。

特にさまざまな人が多く集まる事業所や自治会などでは、速やかに応急手当が行える救護体制づくりが必要です。救急医療に対する正しい理解と認識を深め、もしもの時のために救急講習等を受講してみませんか。あなたの勇気ある行動が命を救う手助けとなります。津別消防署では町民のみなさまや事業所を対象とした救急講習を行っています。気軽にお問合せください。

《消防署への通報の方法》

令和２年 救急出動件数
２４６件

火事、救急が発生したときには、迷わず、慌てず **119 番** に通報してください。消防本部通信指令室につながります。通信員の質問には「落ち着いて」「ゆっくりと」「はっきりと」答えてください。

119 番通報の手順

119 番通報 ⇒ ①火事か救急のどちらかを伝える　②美幌町か津別町か伝える
③発生場所と目標を伝える　④現在の状況を伝える

消防車や救急車は場所が分かり次第すぐに出動します。その後通信員が状況等を詳しくお聞きします。

※気温の変化が激しいですが、９月に入ってもまだまだ熱中症には注意が必要です！「水分」や「休憩」をこまめにとりましょう！

問い合わせ先　津別消防署　☎ 76 － 2189

◆◆◆第18回消費者力検定を実施します◆◆◆

日本消費者協会では、年に１回「消費者力検定」を実施しています。誰もが送っている消費生活、とても身近なことなのにきちんと理解できていないことがたくさんあります。生活上手になるために、また、消費者被害に巻き込まれないためにも「消費者力」を磨いてみませんか。

日　時　１１月１４日（日）
基礎コース：午前１０時～
応用コース：午後　１時～

会　場　美幌町しゃきっとプラザ２階　会議室２
（美幌町字東３条北２丁目１）
※会場が変更になる場合があります。

基礎コース
通常の消費生活についての知識を基本から学びたい方におすすめです。

応用コース
消費生活について幅広く学び、より知識を深めたい方におすすめです。

受験料　基礎コース 1,500 円、応用コース 2,500 円
両コース 4,000 円
※消費者行政推進事業で１人あたり最大 2,000 円の補助があります（先着３名まで）。

申込期間　１０月１３日（水）まで

その他　受験対策テキストワークブックを消費者行政推進事業にて無料配付します。ご希望の方は商工観光係までお問い合わせください。
『消費者力検定テキスト 2021』先着３名まで
『消費者力検定ワークブック 2021』先着３名まで

申し込み・問い合わせ先
産業振興課商工観光係 19 番窓口　☎77－8388